

くらら

●開館時間

月～土 10:00～21:00

日・祝 10:00～17:00

●休館日

水曜日・年末年始

〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F

Tel 0282-20-7131 Fax0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

URL <http://www.kurara-tochigi.org>

謹賀新年



本年もよろしくお祝い申し上げます

くららフェスタ 出展者募集

テーマ：「芽生えた “想い” 共にカタチに」

日時：3月8日（日）10:00～15:00

出展申込み締め切り：1月20日（月）

出展者会議

1月21日（火）

19:00～

水害を機に「誰かの力になりたい」、「普段から地域のつながりを感じて生きたい」など、新たな想いが芽生えた方も多いのではないのでしょうか。くららフェスタが、出展する方や来場する方にとって、想いをカタチにする第一歩の場となるよう、一緒にフェスタを盛り上げましょう！！

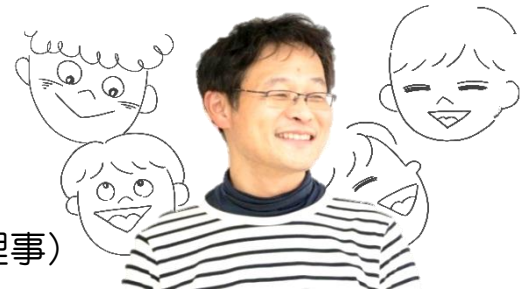
第2回協働のまちづくりセミナー

「どうしたらいいの？まちづくりの仲間づくり」

日時：1月30日（木）14:00～16:00

場所：栃木市国府公民館 大交流室

講師：西川正氏（特定非営利活動法人ハズオン埼玉理事）



協働する仲間との良い関係性がある活動を生むと言っても過言ではありません。今回は、まちづくりの現場での仲間づくりのコツについて教えていただきます。

令和2年度市民活動推進事業 ”とちぎ夢フェアレ” 説明会

とちぎ夢フェアレは、市民の皆様や企業からの寄付及びふるさと納税を原資とする「市民協働まちづくりファンド」を活用し、主体的・公益的な市民活動を応援するものです。

①1月9日（木）19:00～都賀公民館研修室

②1月12日（日）10:30～とちぎ市民活動推進センターくらら

③1月12日（日）15:00～渡良瀬遊水地ハートランド城

問合せ先：栃木市役所総合政策部 地域づくり推進課

市民協働推進係 TEL 21-2332 FAX 21-2671

e-mail simin@city.tochigi.lg.jp

新春くららのお楽しみ会 & 災害支援チャリティーコンサート

日にち：1月19日（日）

時間：12:00～14:00（お楽しみ会）

/14:00～15:00（コンサート）

演奏者：佐藤純一氏

美味しいものを食べながらおしゃべりしましょう♪今年チャリティーコンサートも開催！クラシックギターの美しい音色をお楽しみください。一品持ち寄り・初来館大歓迎！！

9日と19日は、
くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第302回 12月9日(月) 19:00~20:00 毛塚隆さん
『二胡でニコニコ♪ナイトコンサート』

深紅のチャイナジャケットをまとい、飄々と「謎の中国人 もう・たくさん」を名乗る毛塚さん。前回くららで演奏されたのが2007年のちょうどこの日で、なんと12年ぶり！干支が一回りして、さらに深みを増した演奏を披露してくださいました。

二胡という楽器は、二本の弦の間に弓が通されています。これは馬で移動する際に落ちない工夫だという説もあるそうです。竿と本体部分は紫檀で、胴はニシキヘビの皮が張られています。ルーツとなる伴奏楽器は古くからありましたが、現在の二胡は金属弦で、バイオリンと同じような弓を使っています。20世紀に入ってから作曲家・演奏家の劉天華が独奏楽器として改良した、意外と新しい楽器なのだそうです。



台湾メドレー、Let it go、最初から今まで（「冬のソナタ」の主題歌）系、川の流れのように、など8曲を、参加者の皆さんも口ずさみながら鑑賞。そのうえアンコールもおかわりして、昴、花は咲くまで、二胡の魅力たっぷり堪能する時間となりました。次はまた12年後!?



第303回 12月19日(木) 18:30~20:00 シュガータウンさん
『シュガータウンの音楽図鑑 vol.15~Back To 1969~』

本年最後の音楽図鑑は、いま50歳の方が生まれた年“1969”。その頃どんな音楽がヒットしていたのか、当時の世相とともに振り返る90分のDJタイムです！

幕開けはビートルズのGet Back。リズムに体が乗ってきたところで次の曲へ。今夜はなんと51曲かけるので1曲当たりの演奏時間が1分程度という超つまみ食いリスニング。レッドツェッペリンやローリングストーンズなど、今でもよく聞くナンバーが続々登場します。そこに、東大安田講堂事件やアポロ11号の月面着陸など、話題になったエピソードが順を追って織り込まれ、参加者はタイムマシンに乗っているような気分です。映画「男はつらいよ」や「週刊ポスト」の創刊も、この年だそうです。由紀さおりの夜明けのスカット、浅川マキの夜が明けたらなど日本の曲も紹介されました。



歴史的に見ても記憶に残るこの年は、戦後生まれの世代が成人を迎えた時期にあたるそうです。

最後は明日にかけの橋で締めくくりましたが、シリーズ化の予感がします。



くららで話そ！ これからの予定

どなたでも参加できます。興味のある回から、お気軽に「ちょこっと」のぞいてみませんか？

2020年

- 1月19日(日) 12:00~14:00 「恒例 くららの新春お楽しみ会」
14:00~15:00 佐藤純一さん
「災害支援チャリティーギターコンサート」(2階大会議室)
- 2月9日(日) 14:00~15:00 黒川拓一さん(栃木図書館館長)
「図書館の人と本について話をしてみませんか？」
※お好きな本を1人1冊ご持参ください
- 2月20日(木) ……交渉中……
お楽しみに☆



くらら登録団体からのお知らせ

デモクラティックスクール
つながるひろば

多様な学び 大交流会

- 知る・深める・つながる —
- ◆日時 1月26日(日) 14:00~17:00
 - ◆会場 プラッツおおひら(大平町富田 558-11)
 - ◆内容 「フリースクール」「ホームエデュケーション」「魅力ある学校、子どもが育ちやすい地域づくり」などに関心ある方向けの交流会。
 - ◆参加費 1,300円
 - ◆申込み・問合せ メールまたはフェイスブックにて詳細をご確認のうえお申込みください
 - ◆メール tunagaru.hiroba@gmail.com
080-5477-1438 (ショートメール・宇賀神)

NPO 法人とちぎユース
サポーターズネットワーク
事例に学ぶ！地域づくりスキルアップ講座

- ◆日程 ①1月19日(日) ②2月1日(土)
③2月11日(火祝)
④2月22日(土) ⑤3月1日(日)
※5回シリーズ、1回のみ参加もOK
- ◆内容 地域づくり活動に必要な、人の巻き込み方や地域の魅力の打ち出し方、資金の集め方と使い方など、実践者がぶつかる壁を乗り越えるヒント、たくさん集めました。
- ◆参加費 無料
- ◆申込み ウェブサイトのフォームもしくはFAXにて前日までに申込みください。
・ウェブサイト <http://sozo.tochigi-ysn.net/wk14>
・FAX 028-612-1585
- ◆定員 各回30名(先着順)
- ◆問合せ ☎028-612-1575
twitter@youth_tochigi
LI1NE@mjq9564b



フォトクラブとちの木
第8回写真展

- ◆日時 1月30日(木)~2月2日(日)
9:00~17:00(初日は13:00から
最終日は16:00まで)
- ◆場所 栃木文化会館展示室(旭町12-16)
- ◆内容 会員24名の作品72点と、講師の作品3点を展示いたします。
- ◆料金 無料
- ◆問合せ ☎090-7816-1565(堀江)

西方音楽館友の会
木洩れ陽音楽談話室

- ◆日時 2月11日(火祝)
生演奏タイム①11:00~11:25
②12:30~12:55
- ◆場所 西方音楽館 木洩れ陽ホール&馬酔木の蔵
(西方町金崎342-1)
- ◆内容 ゲスト大島菜保子(ピアノ・ソロ)
生演奏の後、お菓子とコーヒーで歓談のひと時を持ちます。
- ◆料金 各回1人1,000円
①②両方参加する方は1,500円
- ◆定員 各回22名
- ◆申込み ☎0282-92-2815(西方音楽館)

しもつかれブランド会議
「朱巡-akameguri-」

- しもつかれウィーク2020
- ◆期間 2月2日(日)~8日(土)
 - ◆内容 「しもつかれ」とクリエイティブを融合させ、新たな価値観を提案する、栃木県と周辺地域をフィールドとした一週間のイベントです。
 - ◆問合せ ✉shimotsukarebrand@gmail.com

新規登録団体 10月~12月 ※登録団体数 309団体 登録会員数 25,033名(12月12日現在)
※くららでは市民活動団体の登録を随時受け付けています。

登録No	団体名	活動内容
581	ビレッジ収穫祭実行委員会	家中地区3自治会を中心に周辺施設と協力し、お祭りを企画、世代間交流をしながら地域の活性をはかっていく。
582	一般社団法人 日本カーシェアリング協会	寄付で集めた車を使って、災害支援や生活支援を行っている。

くらら講座「地域と学校が協働でつくる探求学習」

～一人ひとりの想いと強みを活かした探究学習づくり～

講師を務めていただいたのは、NPO 法人みらいず works 代表理事の小見まいこさんです。小見さんは、新潟県を中心に、キャリア教育のための教材や授業の開発、先生同士の学び合いの場づくりなどの事業に取り組まれています。



また、地域と学校の協働を進めることで、子どもたちが身近にある資源や課題をもとに、多様な大人たちとともに学び合い、よりよい人生と社会を創っていける力を培えるように、文部科学省「コミュニティ・スクール推進員」(CS マイスター)と「学校と地域の新たな協働体制の構築のための実証研究」コンサルタントとして、全国各地でコミュニティ・スクールの設置や地域学校協働活動の推進についてアドバイスをされています。



参加者は、地域づくりに関心のある若い世代や、小学校や高校の先生と地域コーディネーターなど、多彩な方々が集まってくださいました。

まず、小見さんのレクチャーでは、これからの時代を生きていくために身につけておきたい資質や能力とは何か、学習のあり方がどのように変わっていくのかを説明したあと、地域と学校の協働が進んでいくための体制づくりのポイントや実践事例の紹介がありました。



続いて、参加者の皆さんが、「地域と学校が協働でつくる探求学習」という大きなテーマに対して、深めてみたい問いを見つけ出すワークを行いました。探究学習と地域づくり活動をどのように結びつけるか、毎年担当が変わっても継続していける探究学習にするにはどうしたらよいか、探究学習に協力してくれる人を見つけるにはどうしたらよいかといった各テーマについて、プロアクションカフェという手法を用いてグループごとに対話を重ねました。

地域と学校が顔を合わせる機会を増やす、学校ができることの情報発信と地域に向けて発表できる機会をつくる、学習の年度計画を地域の人たちと一緒に考える、より地域に密着したインターンシップに変えていく、生徒に考えさせるような発問を多くする、学習が好きになるためには使命感と責任感を引き出す環境づくりが大切、親が英語をできなくても子どもの英語力を一緒に高めることはできる！など、みんなで考えて得られた気づきとつながりが、それぞれの仕事や活動に役立てば幸いです！

くららの駐車場は 10 台程度。
乗りあわせをお願い致します。



くらら情報紙は毎月 1 日発行です。

下記のところに置いてあります。



栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会（議所）・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・隣保館・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くららカウンター

◎「登録団体からのお知らせ」（講座・イベント情報など）

◎「くららレポート」（団体の活動紹介）

↑原稿をお待ちしています！

※くららホームページから情報紙の印刷もできます。

URL <http://www.kurara-tochigi.org>



編集後記

※くららは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

明けましておめでとうございます！2020 年、とうとうやって来ました。なんだか急に近未来感が出てきた気がしませんか？ところで、みなさんの今年の抱負はなんですか。私は沢山あってまだ決め切れていませんが、強いて言うなら、健康に過ごすために生活習慣を改善したいなと思っています。さて、12 月は比較的暖かい日が多かったように思いますが、これからの季節、どのくらい雪が降るでしょうか。どこに行くにも車の私は楽しみでもあり、怖くもあります。